

長崎港元船地区整備構想の検討状況（現況）

	施設	経過年数（2023年度時点）
①	元船C棟上屋（ドラゴンプロムナード）	25
②	元船B棟上屋	29
③	長崎港ターミナル駐車場（立体）	28
④	長崎港ターミナルビル	28
⑤	大波止ビル	54
⑥	フェリー用可動橋	28
⑦	ターミナルボーディングブリッジ	28



○定期航路（高速船等）

運航船社名	船名	船種	旅客数	便数	寄港地
五島産業汽船	びっぐあーす	高速船	300	日3便	長崎～鯛ノ浦漁港
	Vアイランド	高速船	79		
九州商船	べがさす	高速船	257	日4便	長崎～(奈良尾漁港)～福江～(奈良尾漁港)
	べがさす2	高速船	257		
	シープリンセス	高速船	140	日3便	長崎～有川
	シーエンジェル	高速船	140		
野母商船	鷹巢	旅客船	150	日8便	長崎～伊王島～高島
	俊寛	旅客船	268		

○定期航路（フェリー・RORO船）

運航船社名	船名	係留岸壁	積載能力	便数	寄港地
九州商船	椿	元船 (-6m)	自動車48台、トラック18台、旅客482名	日3便	長崎～(奈良尾漁港)～福江～(相ノ浦(奈留))～(奈良尾漁港)
	万葉				
五島汽船協業組合	フェリー さくらII	元船 (-4.5m)	トラック14台	日2便 ※	長崎～福江

<コンセプト>

長崎元船OASIS

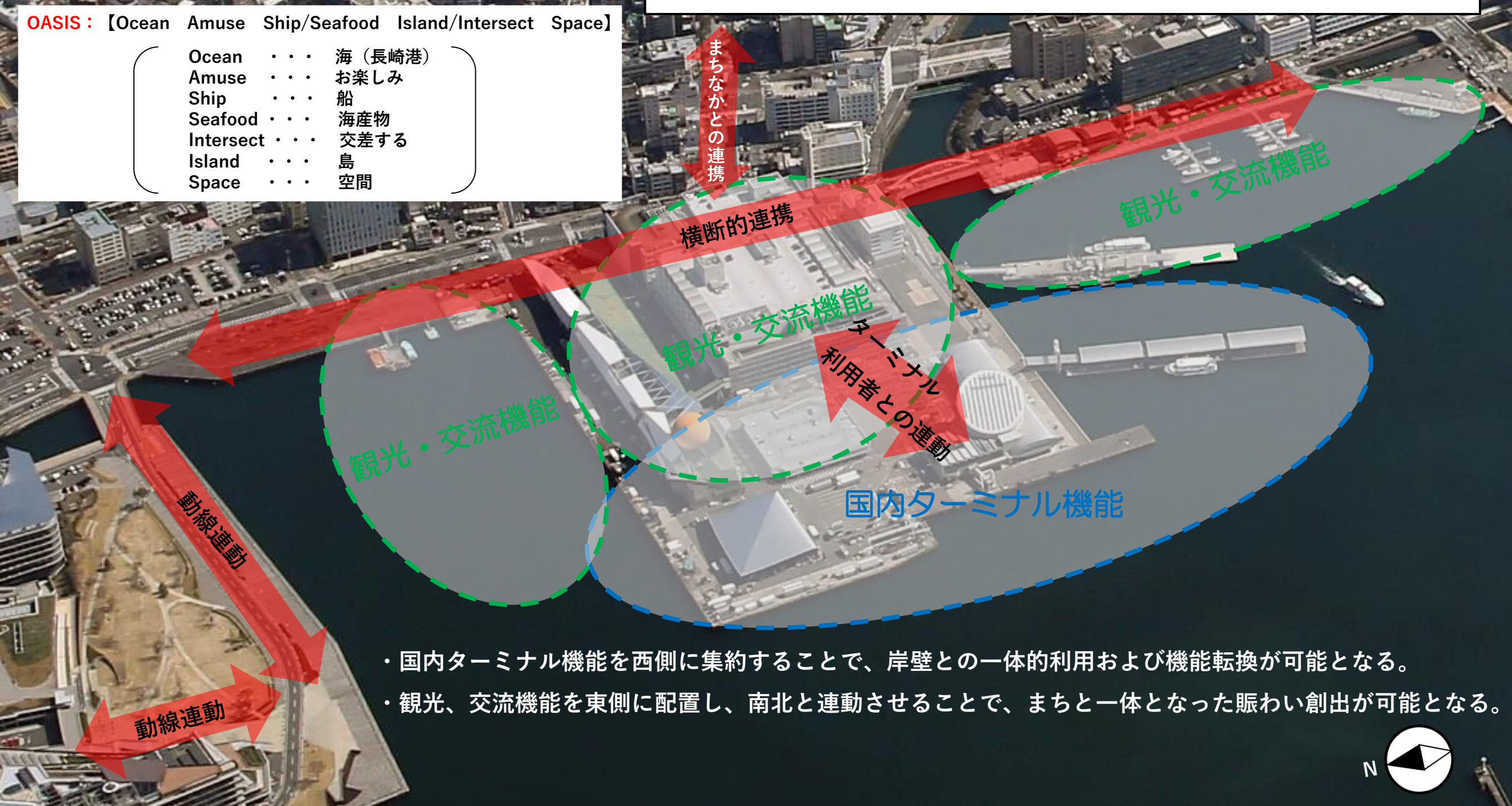
～海と船の楽しさ感じる、島と食と人との交流空間～

OASIS: 【Ocean Amuse Ship/Seafood Island/Intersect Space】

Ocean	...	海（長崎港）
Amuse	...	お楽しみ
Ship	...	船
Seafood	...	海産物
Intersect	...	交差する
Island	...	島
Space	...	空間

<ポイント>

1. 暮らしを支える国内ターミナル機能等の強化による利便性向上
2. 臨海部を活かした観光・交流機能等による賑わいの創出
3. 車両や歩行者にとって優しいみちづくりによる利便性向上
4. 港、海が感じられる景観による魅力の向上
5. 公共、民間が連携した整備、運営、維持管理の実施による質の向上



- ・国内ターミナル機能を西側に集約することで、岸壁との一体的利用および機能転換が可能となる。
- ・観光、交流機能を東側に配置し、南北と連動させることで、まちと一体となった賑わい創出が可能となる。



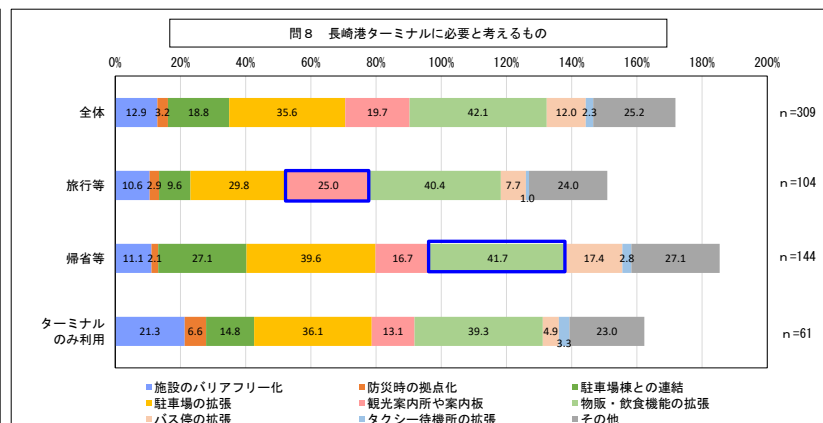
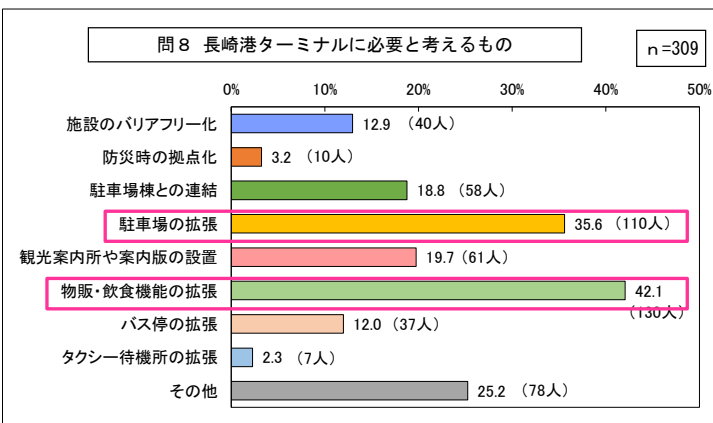
長崎港元船地区整備構想の検討状況(利用者ニーズ)

“第1回” アンケート調査 (R4.5.1) : 長崎港ターミナル周辺のニーズ

- ・場 所：長崎港ターミナル及び周辺
- ・対象者：ターミナル利用者を主とした元船地区への来訪者、タクシー等の業務利用者
- ・回答数：362票

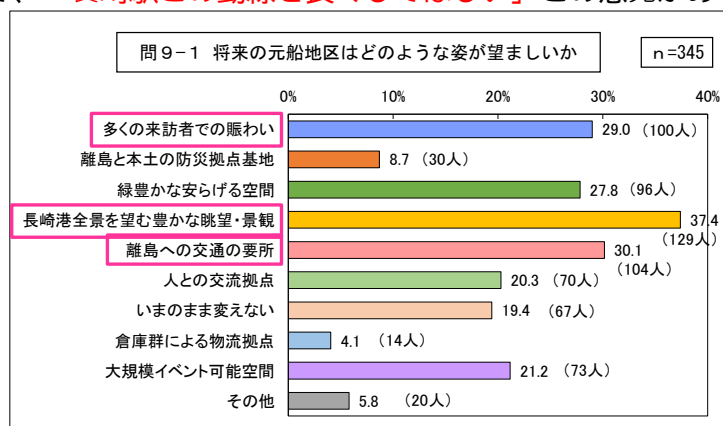
【長崎港ターミナルに必要な機能】

- ・「**駐車場の拡張**」と「**物販・飲食機能の拡張**」へのニーズが多い。
- ・その他、旅行者からは「**観光案内所や案内板の設置**」が多く、帰省者からは「**駐車場棟との連結**」ニーズが多い。



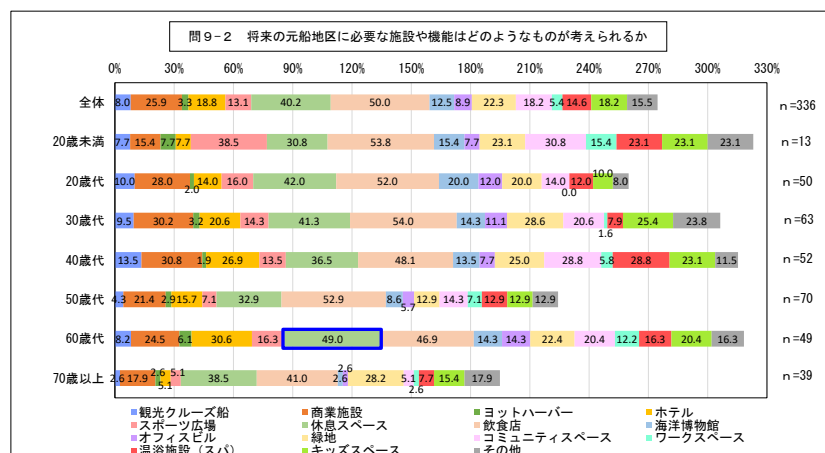
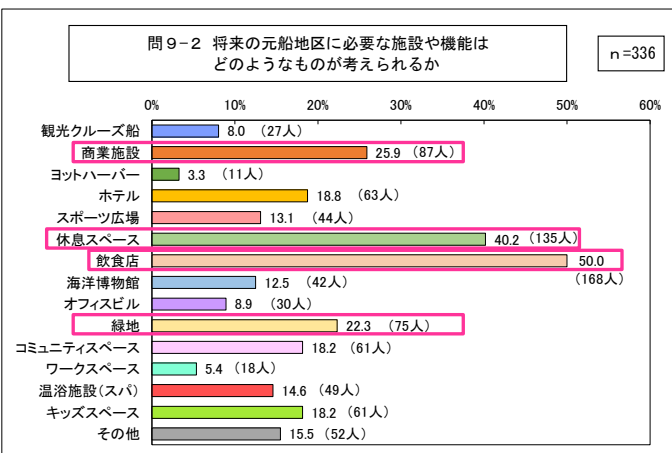
【将来の元船地区の望ましい姿】

- ・「**長崎港全景を望む豊かな眺望・景観**」や「**離島への要所**」、「**多くの来訪者での賑わい**」が上位。
- ・その他、具体的意見として、「**長崎駅との動線を良くしてほしい**」との意見がある。



【元船地区に必要な施設や機能】

- ・「**飲食店**」、「**休息スペース(緑地含む)**」、「**商業施設**」、「**緑地**」へのニーズが高い。
- ・そのほか、「**温浴施設**」や「**キッズスペース**」などのニーズも高い。

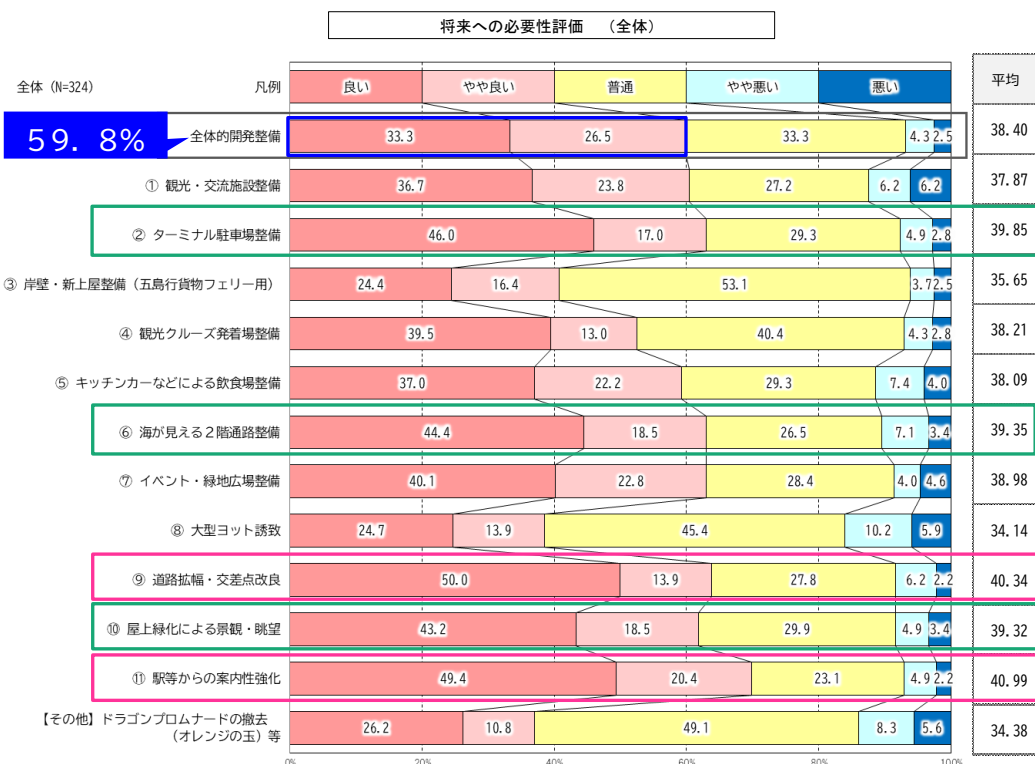


“第2回” アンケート調査 (R4.12.17) : 元船地区開発への意向

- ・場 所：長崎港ターミナル、長崎駅、水辺の森公園
- ・対象者：ターミナル利用者を主とした元船地区への来訪者、元船地区周辺の水辺の森公園への来訪者、長崎駅利用者
- ・回答数：324票

【開発項目に関する評価】

- ・**全体開発**に対して、**約6割は高評価**と思っている。
- ・開発項目案として、評価が高かったもの(TOP5)は、以下のとおり。
 - ① 駅等からの案内性強化
 - ⑨ 道路幅・交差点改良
 - ② ターミナル駐車場整備
 - ⑥ 海が見える2階通路整備
 - ⑩ 屋上緑化による景観・眺望



第1・2回アンケート結果から以下の機能に対する拡充が求められる。

- ・ターミナル施設の機能充実(物販・飲食機能の拡張、観光案内所や案内板)
- ・ターミナル駐車場の機能向上(駐車場棟との連結)
- ・景観性向上(長崎港全景を望む豊かな眺望・景観)
- ・広場の利用促進、交流施設の誘致(多くの来訪者での賑わい)
- ・歩行者回遊性、アクセス性の向上
(離島への交通の要所、長崎駅や出島等との動線)
- ・交通渋滞の緩和(駐車場の拡張、バス停の拡張)
- ・休息・緑地空間づくり(休息スペース)

長崎港元船地区整備構想の検討状況(施設配置計画案)

コンセプト

長崎・元船OASIS

～海と船の楽しさ感じる、島と食と人との交流空間～

OASIS : 【Ocean Amuse Ship/Seafood Island/Intersect Space】

施設配置のポイント

港湾機能を確保し、港が感じられる賑わい・景観形成

<施設配置計画(案)>

(ポイント1) 暮らしを支える国内ターミナル機能等の強化による利便性向上

- ・長崎港ターミナルのバリアフリー、延命化対策
- ・旅客フェリー岸壁、可動橋の改修
- ・新岸壁と可動橋を整備し、五島行の定期貨物フェリーを西側にシフト
- ・既存上屋を撤去し、機能集約のうえ、再配置 (Aゾーン)
- ・駐車場を撤去し、必要台数を確保した駐車場を配置 (Cゾーン)
- ※必要に応じ、賑わい施設との複合化も想定

(ポイント2) 臨海部を活かした観光・交流機能等による賑わいの創出

- ・軍艦島上陸クルーズの発着場所を一部集約し、待合機能を配置 (Bゾーン)
- ・新たな賑わい施設を誘致 (Bゾーン)
- ※必要に応じ、駐車場と複合化した賑わい施設も想定 (Cゾーン)
- ・出島ワフとの連続性やおくんち利用を踏まえた広場空間を配置 (Dゾーン)
- ・屋上緑地広場など施設の立体的活用 (Aゾーン)

(ポイント3) 車両や歩行者にとって優しいみちづくりによる利便性向上

- ・道路拡幅、交差点改良による車両交通の円滑化と歩行者の安全性確保
- ・各施設間の2階レベル動線による接続
- ・広場を活用したウォークアブルな空間の配置 (プラタナス広場周辺)

(ポイント4) 港、海が感じられる景観による魅力の向上

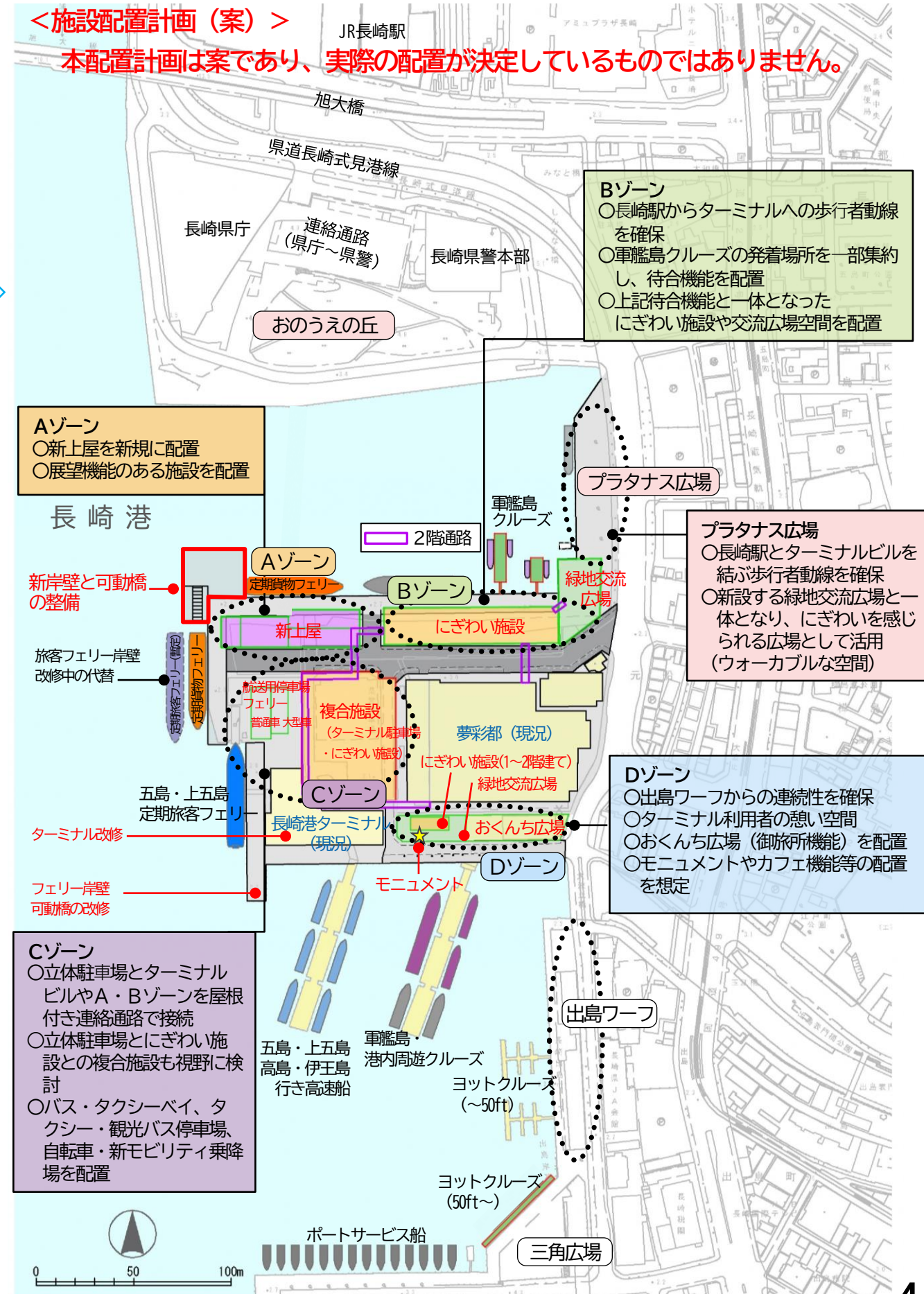
- ・元船地区のシンボルランドマークとなる長崎港ターミナルの活用
- ・広々とした海が感じられる展望空間、広場空間の確保 (Dゾーン)
- ・夜間景観に配慮したライトアップ

(ポイント5) 公共、民間が連携した整備、運営、維持管理の実施による質の向上

- ・岸壁、道路施設を除く施設の一体的な管理・運営の実施 (A・B・C・Dゾーン+長崎港ターミナル+プラタナス広場)
- ※PPP/PFI事業導入の検討

<施設配置計画(案)>

本配置計画は案であり、実際の配置が決定しているものではありません。



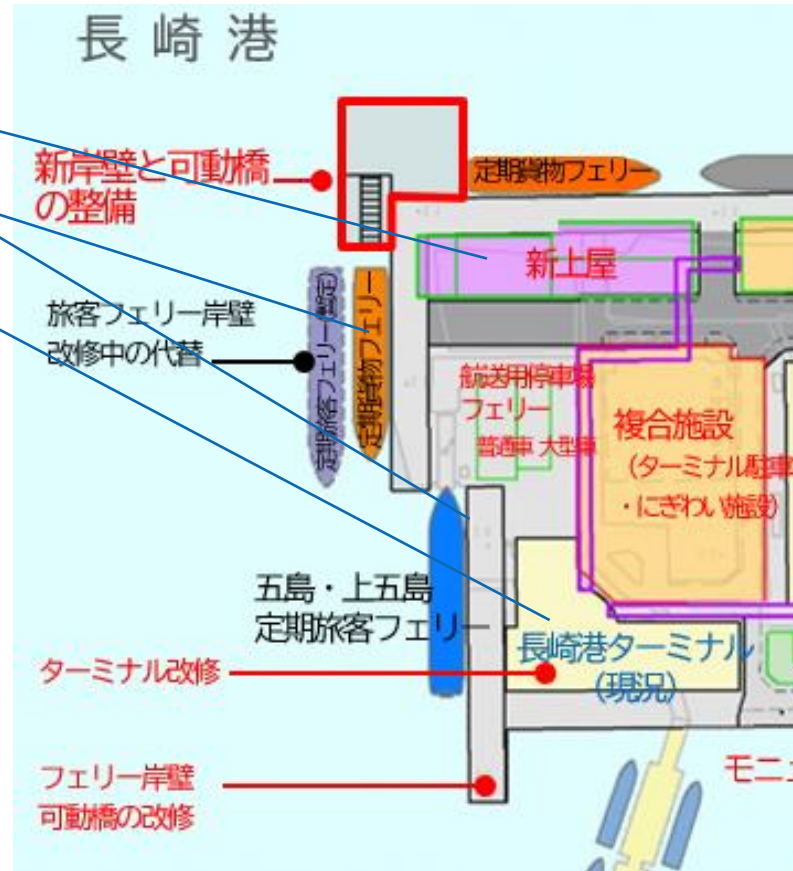
長崎港元船地区整備構想の検討状況(ポイント1のイメージ)

【ポイント1】暮らしを支える国内ターミナル機能等の強化による利便性向上<Ocean・Ship・Island>

離島・沿岸諸島も含めた利用者に対し、**ターミナル施設の機能向上**等を図るとともに、**駐車場機能強化**等による利便性向上を図る。また、地震などの緊急時においても**フェリー等が安定的に運行できる機能強化**および、**効率的な物資供給が可能となるふ頭機能強化**を図る。

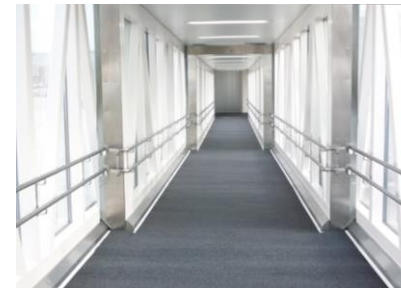
1. 暮らしを支える国内ターミナル機能等の強化による利便性の向上

- <1-3> 上屋の再配置と機能強化
- <1-2> 岸壁の耐震性検討と対象船形の見直し・リダンダンシー確保
- <1-1> ターミナル施設の機能充実、バリアフリー化・延命化の推進

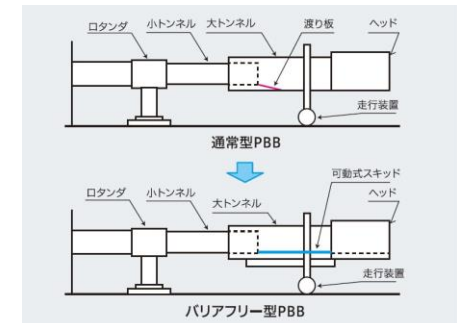


<1-1> ターミナル施設の機能充実、バリアフリー化・延命化の推進

【バリアフリー】 傾斜路 (スロープ)



出典) 三菱重工HP



愛媛県今治市 今治港・みなと交流センター はーばりー



出典) 海賊つうしんHP



<1-3> 上屋の再配置と機能強化

【参考】 緑地景観に溶け込ませた上屋配置

大阪府大阪市 安治川左岸中之島GATEターミナル整備・管理運営事業イメージパース



出典) 大阪府 HP

<1-2> 岸壁の耐震性検討と対象船方の見直し・リダンダンシー確保

愛媛県西条市 東予港中央地区岸壁

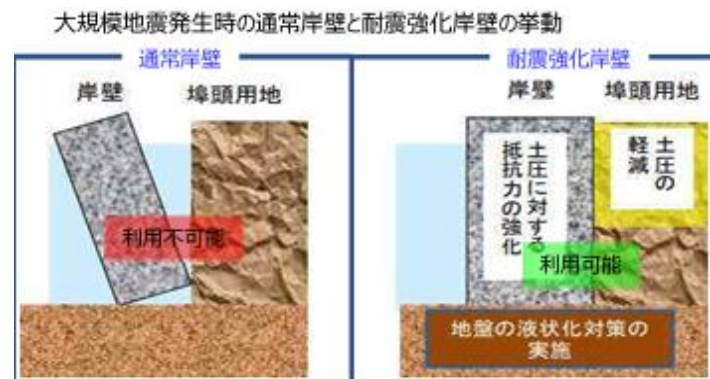


出典) 共和道路(株)HP

宮崎県宮崎市 宮崎港



出典) 三井住友建設鉄構エンジニアリング(株)HP



出典: 国土交通省 交通政策審議会資料

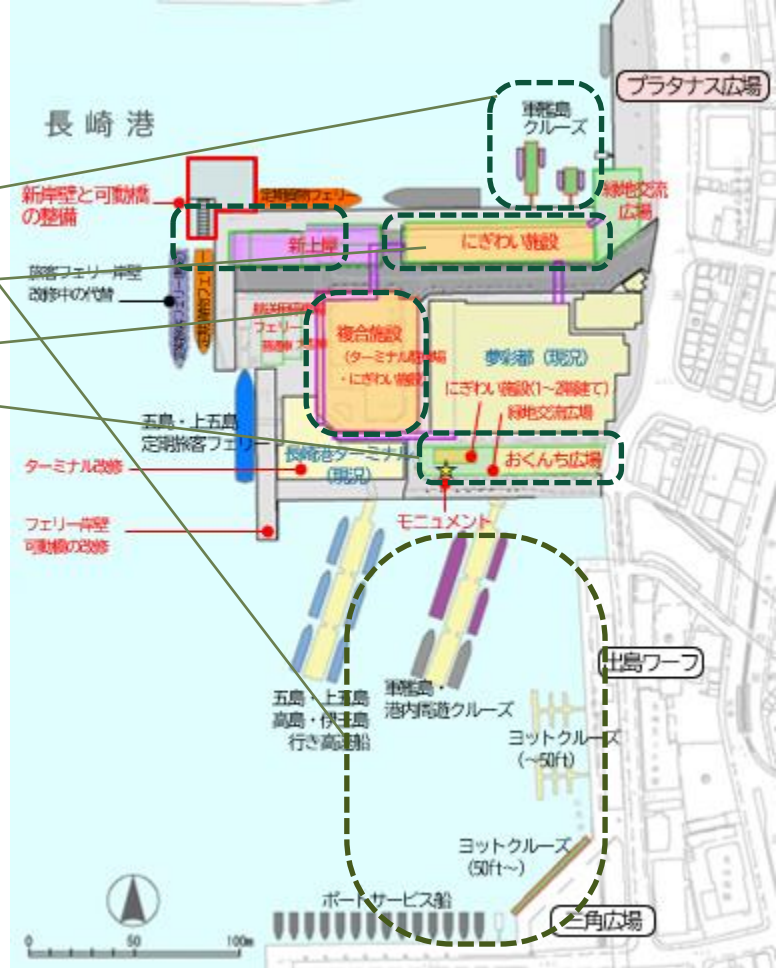
長崎港元船地区整備構想の検討状況(ポイント2のイメージ)

【ポイント2】臨海部を活かした観光・交流機能等による賑わいの創出<Amuse・Ship・Seafood・Intersect・Space>

観光客にとって、観光クルーズやヨット利用がしやすい施設配置や、地元利用者にとっても利用しやすい観光・交流機能、レクリエーション機能を強化することで、臨海部の更なる賑わいを創出する。

2. 臨海部を生かした観光・交流機能等による賑わいの創出

- <2-1>観光クルーズ、ヨット施設の再配置による賑わいづくり
- <2-2>港、水辺を生かした交流施設の配置による港の魅力の向上
- <2-4>施設の立体活用による魅力の向上
- <2-3>広場活用による賑わいづくり



<2-1>観光クルーズ、ヨット施設の再配置による賑わいづくり

神奈川県横浜市 横浜ベイサイドマリーナ



出典) 株式会社 船社 KAZlonline

東京都江東区 夢の島マリーナ



出典) 東京都イベント情報HP

<2-2>港、水辺を生かした交流施設の配置

静岡県静岡市 「河岸の市」



出典) 河岸の市 HP

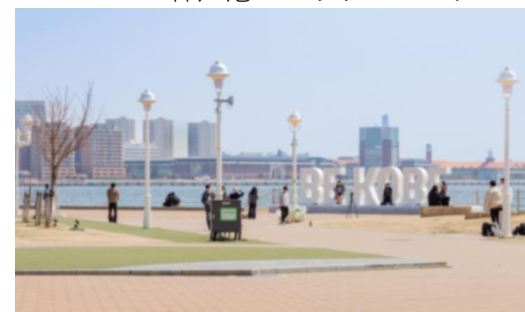
兵庫県神戸市 神戸海洋博物館



出典) Trip.com HP

<2-3>広場活用による賑わいづくり

神戸港 メリケンパーク



出典) 神戸公式観光写真ライブラリー

奈良県天理市 駅前広場ココファン



出典) 天理駅前広場ココファン HP

<2-4>施設の立体活用による魅力の向上

大阪府茨木市 おにくる



出典) URBAN-NOTES HP

福岡県福岡市 ららぽーと福岡



出典) 出店ウォッチ HP

長崎港元船地区整備構想の検討状況(ポイント3のイメージ)

【ポイント3】車両や歩行者にとって優しいみちづくりによる利便性向上<Ship・Island・Intersect・Space>

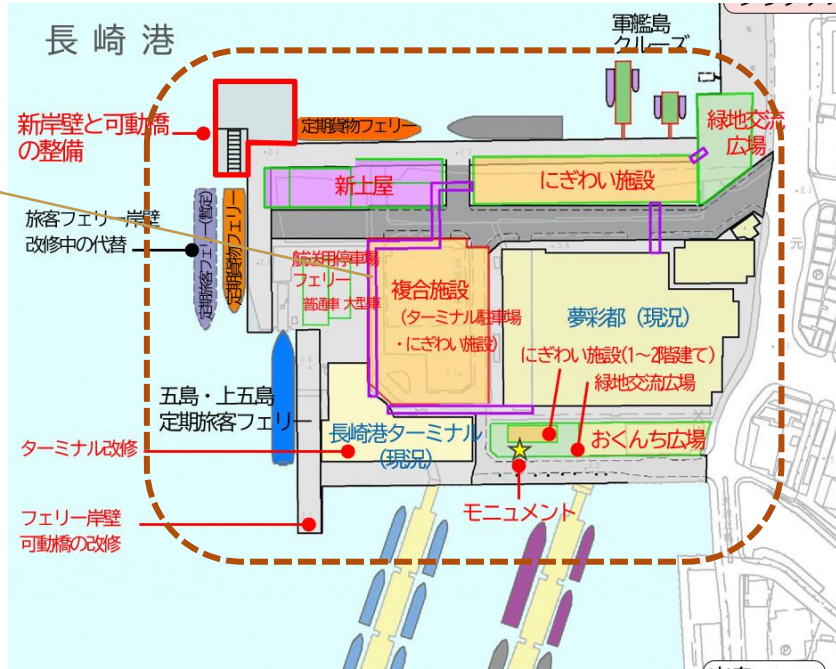
円滑な車両交通を実現し、安心して歩くことのできるバリアフリー歩行空間を確保するとともに、各施設間の回遊性向上を図る。また、各交通拠点から元船地区への案内性を高め、ウォークアブルな動線とすることで元船地区との結節強化を図る。

3. 車両や歩行者にとって優しいみちづくりによる交通渋滞の緩和

<3-1>道路・駐車場の再編整備による交通渋滞の緩和

<3-2>公共交通等によるターミナルへのアクセス向上

<3-3>歩行者回遊性の向上



<3-1>道路・駐車場の再編整備による交通渋滞の緩和

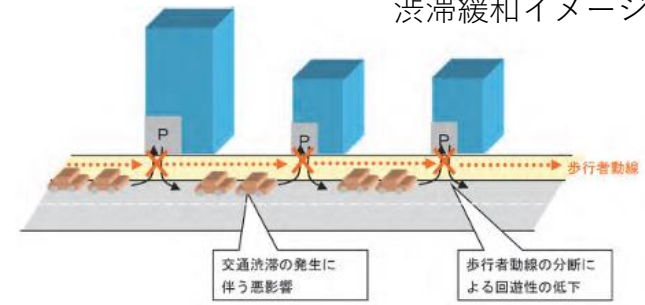
東京都新宿区 新宿バスタ



出典) バスとりっぷ HP

東京都渋谷区

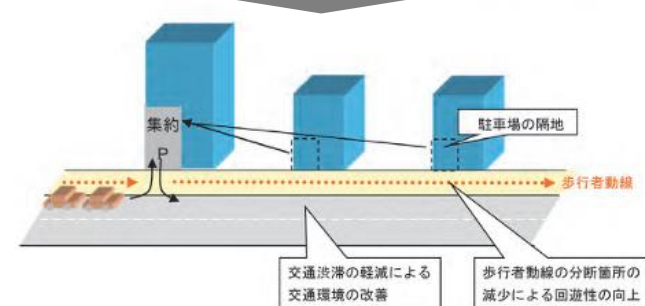
渋谷駅周辺における駐車場再編による渋滞緩和イメージ



兵庫県神戸市 三宮駅前



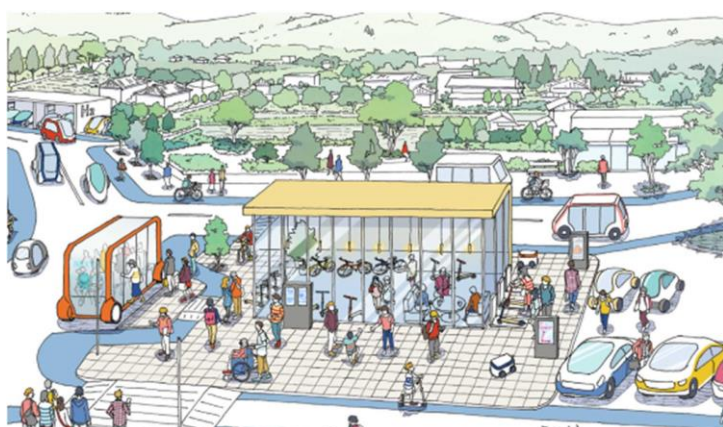
出典) 産経新聞 HP



出典) 都市と交通 通関85号(社) 日本交通計画協会 (2011年4月)

<3-2>公共交通等によるターミナルへのアクセス性の向上

モビリティハブ (イメージ)



出典) 国土交通省 HP

グリーンスローモビリティ (沼津駅~沼津港)



出典) 沼津市 HP

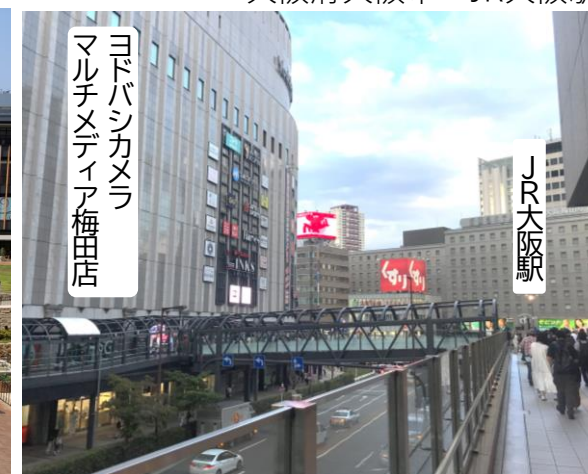
<3-3>歩行者回遊性の向上

兵庫県姫路市 姫路駅前広場



出典) Re-urbanization -再都市化- HP

大阪府大阪市 JR大阪駅



出典) 大日本ダイヤコンサルタント(株)撮影

長崎港元船地区整備構想の検討状況(ポイント3のイメージ②)

○長崎駅から元船地区へのアクセス

- ・元船地区内の公共交通は、ターミナルビル前にバス停があり、ながさき観光ルートバス等が**休日のみ昼間20分間隔**で運行している。(所要時間5分程度+平均待ち時間10分程度)
- ・ターミナルビルの周辺の**路面電車の停留所(大波止)**が存在し、本数は多いものの、**長崎ターミナルビルから400mほど**離れている。
- ・広域陸上交通の拠点であるJR長崎駅からは、徒歩ルートの場合、**約1200m(徒歩約18分)**離れている。
⇒当該地区の再整備により来訪者の更なる増加が期待されることから、「高齢者や障がい者」・「子どもを含めた家族連れ」等でも、**明確かつ安全なルートおよび楽しみながら歩くことのできる動線の確保が必要。**

▼主な動線



<徒歩移動の場合>

長崎駅西口から、長崎県庁(おのうえの丘)を通り、プラタナス広場を経由して、長崎港ターミナルへ向かう。移動距離約1200mで、所要時間が約18分。最適かつ明確なルート構築のための案内看板の設置および「おのうえの丘」や「プラタナス広場」の恒久的な賑わい等による「ウォーカブル」な空間整備が必要。

<バス移動の場合>

長崎駅西口バス停から、「観光ルートバス」に乗り、約5分で長崎港ターミナルへ。当バスは、休日のみ、約20分間隔で運行している。長崎駅西口等へ、バス乗車への案内看板等の設置が必要。

<路面電車移動の場合>

長崎駅東口から、長崎駅前電停へ向かい、路面電車へ乗車後、大波止停留所より、徒歩で長崎港ターミナルへ向かう。所要時間は約20分~25分。

<今後の取り組み>

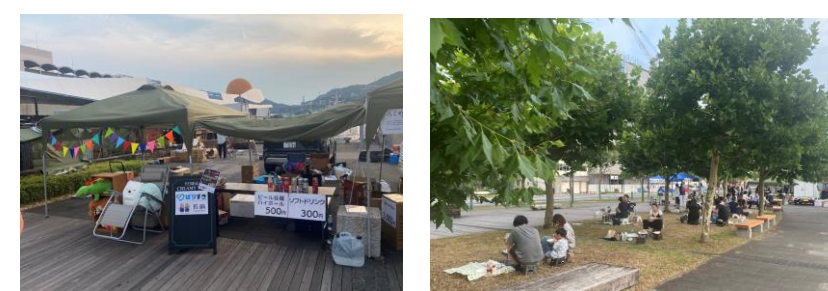
- ・最適な移動経路とその方法に関し、**案内看板等の設置**により、明瞭なアクセス動線を確保。
- ・広場のバルやキッチンカー等による**恒久的な賑わい**により、「ウォーカブル」な空間を醸成。
- ・**電動キックボード等を含めた新モビリティの活用**により、快適なアクセスを構築。
- ・元船地区の更なる賑わいにより、**公共交通の発展(増便等)**を誘発。

モビリティハブ (イメージ)



出典) 国土交通省 HP

広場の利用状況



【BBQバル@プラタナス広場】

長崎港元船地区整備構想の検討状況(ポイント4のイメージ)

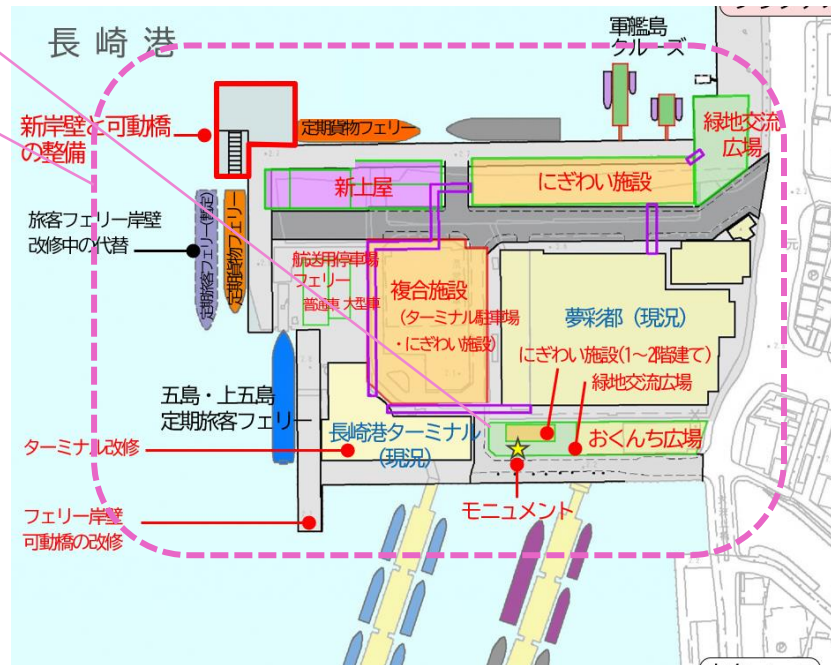
【ポイント4】 港、海が感じられる景観による魅力の向上 <Ocean・Amuse・Space>

長崎港が拡がりをもたせる眺望や、海を航行する船舶への景観、夜景に配慮した照明施設配置等により、心安らげる空間としての魅力向上を図る。

4. 港、海が感じられる景観による魅力の向上

<4-1> 休憩空間を含めた長崎港の景観性向上

<4-2> 外から見る元船地区の景観性向上



<4-1> 休憩空間を含めた長崎港の景観性向上

福岡県博多市 博多港

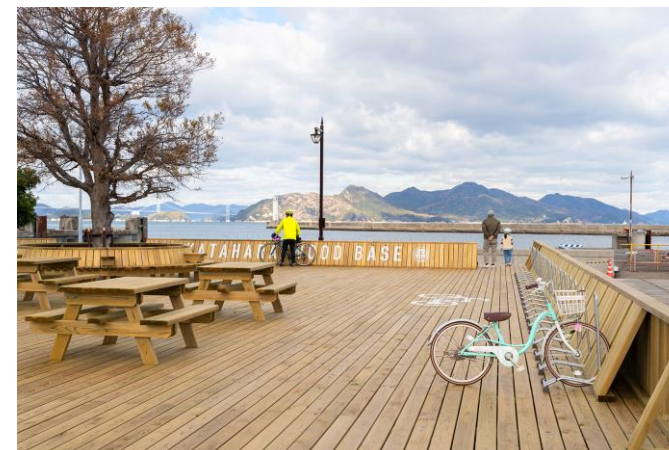


神戸港 メリケンパーク



愛知県今治市 今治港

出典) 神戸公式観光写真ライブラリー



出典) LOVE Kinohei HP

<4-2> 外から見る元船地区の景観性向上

福岡県博多市 博多港



兵庫県神戸市 神戸港



出典) THE GATE HP

出典) 長崎県提供資料



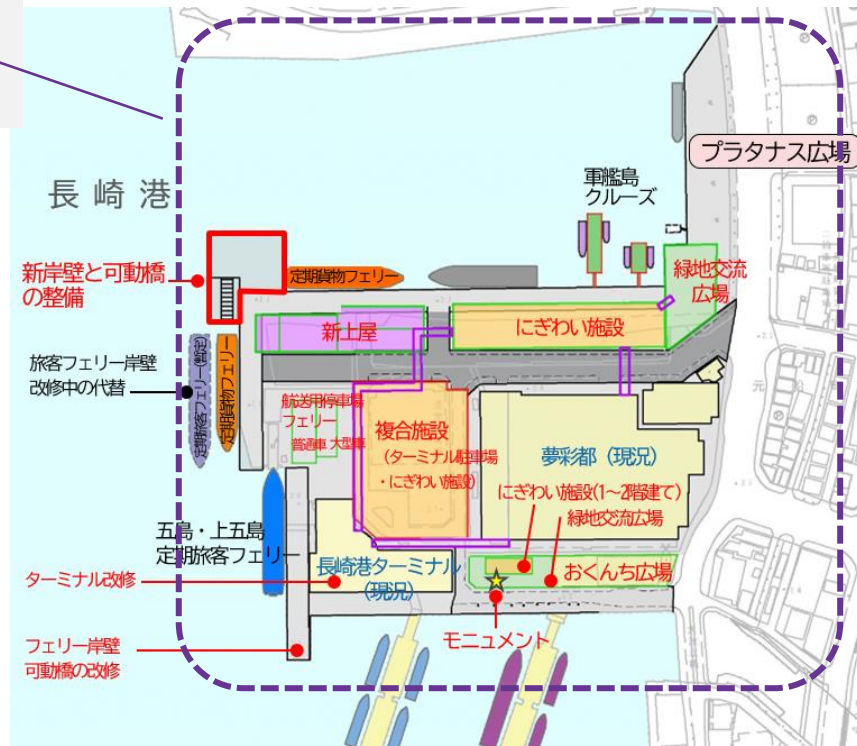
長崎港元船地区整備構想の検討状況(ポイント5のイメージ)

【ポイント5】 公共、民間が連携した整備、運営、維持管理の実施による質の向上<Intersect>

元船地区を長期にわたり魅力あるみなとまちとしていくため、行政、民間が連携して施設の整備、運営、維持管理を行うことで、利用者のニーズに柔軟に対応できるよう地区全体の質を向上させる。

5. 公共、民間が連携した整備、運営、維持管理の実施による質の向上

<5-1> 民間活力の導入による官民連携事業の検討



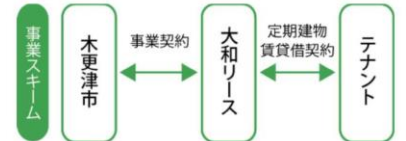
<5-1> 民間活力の導入による官民連携事業の検討

千葉県木更津市 鳥居崎浜公園 **レストラン・カフェ 宿泊施設 広場 等**

No	事業名	実施主体	人口	事業手法	用途区分	公表日	受注代表企業
163	鳥居崎浜公園整備・管理運営事業者募集事業	千葉県木更津市	10万以上20万人未満	Park-PFI	都市公園等	2019/07/31	大和リース株式会社

■公園概要

施設名称	鳥居崎浜公園	場所	千葉県木更津市富士見三丁目5番
公園施設	面積 2万2,491㎡、噴水広場、芝生広場、ウッドテラス、植栽、園路など		
民間施設	延床面積 1,779.38㎡、鉄骨造構造(一部2階建)、3店舗		
駐車台数	215台(芝生広場臨時駐車場 46台含む)、58台(二輪・自転車)		
ホームページ	https://parkbay-totriizaki.com		



出典) PFI協議会HP

石川県野々市市 学びの社のいちカレード

カフェ 併設



出典) 野々市観光サイトHP

石川県金沢市 金沢21世紀美術館

カフェ・レストラン 併設



出典) art scape HP

新潟県長岡市 アオーレ長岡

カフェ・店舗 併設



出典) 長岡市 HP